



沖縄キリスト教短期大学報

第39号

沖縄キリスト教短期大学
沖縄県西原町字翁長777
電話(098) 946-1240
FAX(098) 946-1241
発行 学長 原 喜美
編集 事務局企画課



1995年7月15日

主な内容

- | | | | |
|-------------------|----------|-------------------|-------|
| △「共に生きる」 | 原 喜美 | △誓いの言葉 | 中原木綿子 |
| △新部署長・学科長からのメッセージ | | △学生の健康管理について | 稻福 盛輝 |
| △県内五大学単位互換制度を実施 | 前里 光盛 | △本学の国際交流 | 伊志嶺博志 |
| △「国際理解教育の意義 | | △阪神大震災ボランティア奮闘記 | 又吉かおる |
| 二十一世紀を展望して」 | 津野田 ジョイス | △「第二回同時通訳者養成基礎講座」 | |
| △大学の現状と将来 | 隅谷三喜男 | を終えて | 山里 恵子 |
| △キャンパスニュース | | | |

この平和な花咲き乱れる春の佳き日ご入学おめでとうございます。尚弘子先生、ご来賓の皆様、常に本学を愛し力となつて下さる同窓生の皆様、ご父母・ご家族の皆様、教職員の皆様、本日はご多忙中この晴れの入学式にご臨席下さいまして、共にお祝いできる喜びを深く神に感謝申し上げます。

唯今入学認定にありましたように、本年は英語科、保育科合わせて、転入学生を含め四四六名の方々を迎えることができました。新入生の皆さんには県内、県外、国外から本学を選び、それぞれ若き日の夢と期待をこの緑したたる西原の丘の上の学び舎で実現し、自己変革を遂げようと願つて居られるこ

とthoughts。私共短大側は、精

キラキラと希望に輝く新入生の皆さん！

この平和な花咲き乱れる春の佳き日ご入学おめでとうございます。尚弘子先生、ご来賓の皆様、常に本学を愛し力となつて下さる同窓生の皆様、ご父母・ご家族の皆様、教職員の皆様、本日はご多忙中この晴れの入学式にご臨席下さいまして、共にお祝いできる喜びを深く神に感謝申し上げます。

唯今入学認定にありましたように、本年は英語科、保育科合わせて、転入学生を含め四四六名の方々を迎えることができました。新入生の皆さんには県内、県外、国外から本学を選び、それぞれ若き日の夢と期待をこの緑したたる西原の丘の上の学び舎で実現し、自己変革を遂げようと願つて居られるこ

「共に生きる」
学長原 喜美

一杯の努力を傾けて、無限の可能性をもつ皆さんのがその高い志を達成できるよう多様な学習の場を備えて居ります。

ご承知のように、保育と英語という二つの専門分野で知識と技能を深め、それぞれのエキスペートとなる為には、厳しい研鑽を積まねばなりません。その二つの分野に深いかかわりをもち、人間形成に重要な役割を果たす一般教育科目が総合教育系として設置されています。そこで本学の特色と

して「建学の精神」を学ぶ為に聖書の学習がカリキュラムの中で組まれて居ります。第一は「表現技法」という科目で明確で適切な表現力を見つけ、コミュニケーションの基礎となるように編成されて居ります。

第二は国際研修でハワイ・コミュニティ・カレッジで勉強して来た二十四名の学生が三月十日帰国しました。ハワイの四つの大学で語学のみならずハイの歴史、文化、国際関係など

のよう学んでいるか実例を示したいと存じます。二月中旬約八日間、第二回「同時通訳」という集中講座を開校し、学外の受講生を含め三十五名が受講致しました。

沖縄は国際先進国として世界に貢献していくことが兆していいう気運

されています。夏には例年米国本土ミシガン州立大学で三十名近

いいます。それを推進する責任の一端を大田知事からご依頼を受けました。教えて下さった先生方は日本でも屈指の秀れた方々でした。沖縄コンベンションセンターを使用させていただいて短大としては大変な冒険でした。英語科の先生方、関連部局の方々の努力により当初はとても困難と思われていた成果を立派に収めることができました。受講生は厳しい勉強に耐え立派に脱皮することができます。

日本でも屈指の秀れた方々でした。沖縄コンベンションセンターを使用させていただいて短大としては大変な冒険でした。英語科の先生方、関連部局の方々の努力により当初はとても困難と思われていた成果を立派に収めることができました。受講生は厳しい勉強に耐え立派に脱皮することができます。

日本でも屈指の秀れた方々でした。沖縄コンベンションセンターを使用させていただいて短大としては大変な冒険でした。英語科の先生方、関連部局の方々の努力により当初はとても困難と思われていた成果を立派に収めることができました。受講生は厳しい勉強に耐え立派に脱皮することができます。

◆一般入試試験科目
国語（古文・漢文を除く）
英語（英語科は自由英作文・リスニングを含む）
小論文
面接
調査書（評定平均値点数化）

1996年度 学生募集要項

- 募集人員〔昼間課程〕男女
英語科 250名（推薦試験 90名 一般試験 160名）
保育科 100名（推薦試験 40名 一般試験 60名）
- 入学試験の種類
(1) 推薦入学試験 (2) 一般入学試験
- 入学検定料 3万円
- 入試日程

[推薦入学試験]

日 程	種 類	特 奨 生 推 薦 入 学 試 験	高 校 長 推 薦 入 学 試 験
	特 別 推 薦 入 学 試 験	外 国 人 留 学 生 ・ 帰 国 生 等 推 薦 入 学 試 験	
入 学 試 験	1995年12月1日(金)	12月2日(土)	
願 書 受 付	1995年 11月6日(月)～10日(金) (郵送受付のみ)	郵送受付:11月6日(月)～10日(金) 窓口受付:11月13日(月)～15日(水)	
合 格 発 表		12月11日(月) 13:00	
学 費 納 入		12月12日(火)～20日(水)	
入 学 手 続 書 類 提 出		12月20日(水)～22日(金)	
再 受 験 願 書 受 付	1996年	1月10日(水)～20日(土) 9:00～16:30	

[一般入学試験]

願 書 受 付	1996年1月10日(水)～20日(土)
入 学 試 験	2月9日(金)～10日(土)
合 格 発 表	2月19日(月) 14:00
学 費 納 入	2月20日(火)～28日(水)
入 学 手 続 書 類 提 出	3月6日(水)～8日(金)

[外国人留学生・帰国生等推薦入学試験 1996年10月入学]

願 書 受 付	1996年7月15日(月)～19日(金)
入 学 試 験	8月1日(木)
合 格 発 表	8月9日(金)
学 費 納 入	8月12日(月)～16日(金)
入 学 手 続 書 類 提 出	8月19日(月)～20日(火)

- 受付場所 〒903-01 沖縄県中頭郡西原町字翁長777
沖縄キリスト教短期大学 入試事務室 ☎ (098) 946-1235

◆推薦入試選考方法
※入試事務室へお問い合わせください。



第39回入学式（一九九五年四月一日）

くの学生達がユニークな経験を積み、異文化に接して新鮮な感動を受け、自己発見を行つて居ります。最後にもう一つ、一月十七日に襲った阪神大震災についてです。私も二月二十七日に二年生の大城華さんと一緒に瓦礫と一緒に瓦礫と一緒に

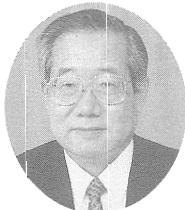


英語科長
デビッド・グレイ

1980年、英国のメソジストの宣教師として日本に来る前、本短大の英語科長を務めることになるとは全く考えていませんでした。私が英国人が学科長として選ばれたのは驚くべきであります。彼女達は水汲み、炊き出し、荷物のとり出し、引越し、避難所の掃除、トイレ掃除、片づけ、食事の配給など日常的な仕事から子どもたち、高齢者のケア、小学校での社会科の先生の代理など多様な仕事を汗と涙を流しながら行って帰ってきました。経済・効率至上主義の文明社会で見失われていたものを再発見するきっかけを与えられました。食物に感謝する心、被災者のやさしさ、たましさ、明るさに深く感動して帰沖致しました。生死の体験を経た方々の話を聞き、自分自身生まれ変わることができたと述べて居ります。「共に生きる」ということは苦しみや悲しみを分ち合うことであるということを深く知りました。私は本学のこのような素晴らしい学生を

新部署長・学科長からのメッセージ

(任期：1995年4月～1997年3月)



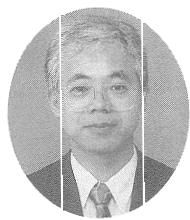
宗教部長
神山繁實

キリ短での2年間の学びは、皆さんにとって単なる偶然ではなく、神の導きであると思います。良い教師や友人との出会いは勿論のこと、本学の建学の精神の根幹にある神との出会いによって、神と人とを愛する人生の意義ある方向づけがなされるように願っています。



保育科長
真栄城隆司

「光陰矢如」と言いますが中でも大学の2年間はとても早いものです。大事な2年間で多くの出会い（人・書物・その他）をし、有意義かつ楽しい学生生活を送ってほしいものです。



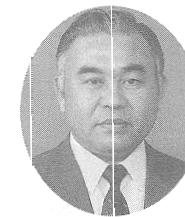
総合教育系主任
大城直武

世間では大学改革の目玉として教養教育の解体が進行中であるが、わが短大では、キリスト教学と表現方法を核として、専門の知識・技能とは異なる視点の拡大に役立つ教養の蓄積を重視し、しかも、開学以来、クラス編成を小人数にし、濃密な学びを保証しているのだ。



図書館長
漢那憲治

ようこそキリ短へ、心より歓迎します。大学では、高校までとは違って、図書館を上手に活用することによって、大学生活を豊かにすることができます。また、生涯にわたって、学ぶのに役立つ基本的なスキルや動機づけを獲得できるところは図書館です。Let's go to the library!!



教務部長
前里光盛

毎日の多忙な生活の中で、いかに意義深い生を生きるかを考えほしい。自由を楽しむ学生も宿題やクラブ活動やアルバイトなど休む暇がない程忙しいのである。暇つぶしのことを英語で kill time と言う。

生きられる有限の時間の中で、「今という時を生かして用いる（エペソ：五章十六節）」ことが肝要である。



学生部長
伊志嶺博志

学生部は、教科以外の学園生活に關わる事一般、奨学金、国際交流等を担当している。これらがより充実したものになるよう努力したい。又、就職、進学等卒業後の進路についても一緒に考えいかなければならない。特に就職は、就職先の開拓と就職に対する心構えの強化養成に努力したい。

五十名の学生が派遣を希望し、その中第一回に二十二名、第二回に八名計三十名の学生が参加しました。彼女達は水汲み、炊き出し、荷物のとり出し、引越し、避難所の掃除、トイレ掃除、片づけ、食事の配給など日常的な仕事から子どもたち、高齢者のケア、小学校での社会科の先生の代理など多様な仕事を汗と涙を流しながら行って帰ってきました。経済・効率至上主義の文明社会で見失われていたものを再発見するきっかけを与えたものが、共生できる社会が出現すること期待に胸をふくらませて居ります。

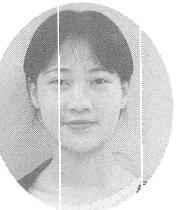
新入生の皆さんのがこの短大をベースに二年間を有意義に楽しく学習を続けられますよう祈つて式辞と致します。ご静聴を感謝申し上げます。

1995年4月入学者数

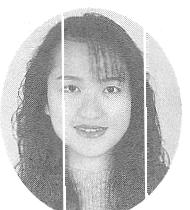
学科	男	女	計
英語科	7	302*	309
保育科	3	129*	132
合計	10	431	441

*外国人留学生各1名含む

⑤4月入学留学生



刀艳輝
ティアオ イエン フイ
(保育科 中国)

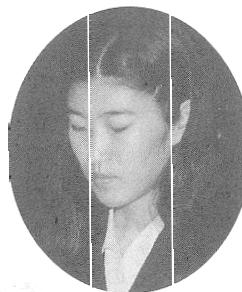


沈美珠
シェン メイ シュ
(英語科 台湾)

青々とした新緑や咲き声れる美しい花々に囲まれ、大地の息吹を体全体に感じる今日近頃、私達は一人一人の夢を新たにスタートする喜びや期待と不安を胸に秘め、晴れて入学の日を迎えることが出来ました。

私達がこの良き日を迎えることが出来たのは、一人ひとりの努力

原学長殿、私達は沖縄キリスト教短期大学で学ぶ二ヶ年間を、本日、一人ひとりが胸に秘めている各専門教科の知識の修得に励むとともに、自己発見と可能性を追求して、それを高め、キリスト教精神、建学の精神を基盤とした豊かな人間形成を培い、社会に貢献できる人間になれるよう日々努力することを誓います。



新入生代表
誓いの言葉

もさることながら、周りの温かい協力があつたからだと思います。しかしながら昨今の社会情勢を振り返ってみると、云る一月一七日におきた阪神大震災の被災地では、未だこ数万人の人々が不自由な生活を強いられています。私達はそのことを常に心に留め、自分は何をすべきか、又何が出来るのかを真剣に考え、有意義な学生生活を送らねばならないと思っています。

す。

学生の健康管理について



校 医 稲 福 盛 輝
(保育科教授)

会 計 会 前 岸 本 奈 美 子
副 会 長 (英二) 平 田 園 子
広 報 (英二) 仲 里 陽 子
書 記 (英二) 喜 屋 武 園 江
(保二) 仲宗根 博子

本学における学生の健康管理は、これまで主に学生の定期健康診断と臨時健康診断(実習・就職)により実施されてきました。しかし、

今年四月、新進気鋭の屋比久浩美さんを保健室にお迎えしましたので、今後は一段と充実した健康管理ができると思います。ここに保健室における健康管理について簡単に説明致しましょう。

一、応急処置 本学の保健室は、医院(診断所)ではありませんので病気の治療は致しません。しかし学内の急な頭痛、腹痛、怪我、或は体調が悪くなった場合は応急手当をし、必要によっては専門医に紹介致します。

一、健康管理 従来通り実施されている定期、臨時の健康診断以外に視力検査、検尿、その他必要に

応じて諸検査を実施することもあります。万一病気が発見された場合は、再検査、精密検査のため、それぞれの専門医へ紹介されます。

一、健康相談 病気についての相談に応待することは勿論ですが、それよりむしろ病気にからないような方法、即ち栄養、運動、睡眠、ストレス等からくる体の不調、精神不安定等についての相談を受け、指導、助言をします。

一、その他 健康に関する諸調査、パンフレットの作成配布、学校内の環境衛生の調査、健康に関する講演会、ビデオ放送、健康展等の開催も予定しております。

学生・職員の皆さん、健康、安全、快適で明るい学園生活が過ごせるよう気軽に、有効に、保健室を活用して下さい。

学 生 会

一九九五年度 学生会役員
会長 (英二) 嵩原千夏
副会長 (英二) 平田園子
広報 (英二) 仲里陽子
書記 (英二) 喜屋武園江
(保二) 仲宗根博子



(学生会)

本短大には学生生活をより楽しむ、より充実したものにしていくために学生自らが主体となって活動する場がある。その代表的なものが学生会である。毎年二月頃に新役員が決定され、その後ペシションを利用しての宿泊リーダー研修の意識を高めていくのである。

学生会は学生の代表として様々な問題に取り組むのだが、特に学行事の企画・運営には力を入れており、毎年学生自らの手でユニークな発想をもとに企画を行ないイベントを開催している。

去る七月八日(土)には、第四回七夕フェスティバルが行われた。七夕の行事を通して地域との親ぼくを深め、キリ短をアピールした。これからも暖かいご支援をよろしくお願い致します。

この度は今年の後期から開始される予定であるが、近い将来琉球大学や県立芸大を含む七つの大学間の単位互換も夢ではない。現に熊本県では国立、公立、私立の各大学間で単位互換が行われているとのことである。沖縄における連合大学構想の話は案外早く実現するかもしれない。

度は四年制大学の提供する専門科目を履修する場合、三年次や四年次の専門科目は除外されるかもしれません。この件については、登録前に大学間で話し合うことになると思う。

短大の提供する科目は十六単位まで修得することが可能であるが、短大生は四年制大学の提供する専門科目を履修する場合、三年次や四年次の専門科目は除外されるかもしれません。この件については、登録前に大学間で話し合うことになると思う。

学生部の調査によると、本短大の約二割の学生が卒業後四年制大学への編入学を希望している。もしもしない。この件については、登録前に大学間で話し合うことになると思う。

この制度は、各大学の先生方に對しても強烈なインパクトを与えるかもしれません。他大学の学生から是非先生の講義を受けたいと言ふを与えてくれるであろう。

この制度は、各大学の先生方に對しても強烈なインパクトを与えなければならない。ただし、特別聽講生としての手続きを行わなければならない。ただし、特別聽講生の履修料は徴収しないことに決してしている。

受け入れ予定学生として決定した者は、当該大学の学則の定める

科目の中、受講を認められた科目の中から卒業に必要な単位として十五単位までを修得することができる。単位互換の対象となる科目は各大学が決定し、他の協定大学に通知することになっている。

各協定大学の受け入れ可能な学生数は、当分の間二十名程度である。すなわち、本短大は各協定大

学内にある私立の五大学が単位互換制度を今年の十月から実施することになり、各大学長がそろって協定書に調印された。これは、各大学の特色ある科目を提供し合うことによって学生の多様なニーズや興味・関心に応えようとするものであり、より魅力ある大学作りを目指す大学改革の一環である。

私立五大学は、沖縄大学、沖縄国際大学、名桜大学、沖縄女子短期大学及び沖縄キリスト教短期大学である。本学の学生は、在学期中に他の四大学の提供する開講科目の中、受講を認められた科目の中から卒業に必要な単位として十五単位までを修得することができる。単位互換の対象となる科目は各大学が決定し、他の協定大学に通知することになっている。

受講の可能な教科は、主として講義科目であり、外国語や実技科目や資格取得関係科目は除かれることがある。いわゆる「授業評価」をされることになるが、そのことを気にしない程自信のある先生方



は果たして何人おられるであろうか。

県内五私立大学間の単位互換制度は今年の後期から開始される予定であるが、近い将来琉球大学や他大学での学習経験は、多くの示唆を与えてくれるであろう。

この制度は、各大学の先生方に對しても強烈なインパクトを与えるかもしれない。他大学の学生から是非先生の講義を受けたいと言ふを与えてくれるであろう。

本学の国際交流

アジアへの交流計画も――

学生部長 伊志嶺 博志

二月十五日に挙行された第三十七回卒業式に、国際交流の一環として、ハワイ州立大学副学長兼任ハワイ・コミュニティ・カレッジ総長・津野田ジョイス博士(Dr. Joyce S. Tsunoda)を来賓としてお招きした。貴重なお祝辞をいただけたことは、私達の喜びとするところであった。

さて、本学ではMSUとハワイコミュニティ・カレッジズに毎年学生を六十名近く送り、友好を深めている。又、海外から留学生が英語科に十名、保育科に一名、計十一名(台湾六、中国四、韓国二)が在籍している。一方、本学から海外に留学している学生はおよそ四十三名(米国、英国、カナダ、オーストラリア、その他)である。私は二月下旬、学長のお伴をして、International Association of University Presidents (IAUP、世界大学学長会議)に参加するためフィリピン、マニラ市に行ってきた。ついでに、フィリピ

ン大学、フィリピン女子大学及びアテネオ・デ・マニラ大学を訪ねた。現在フィリピン大学大学院では三十五期卒の桃原多恵子さんが、フィリピン女子大学には、三十四期卒の仲里和花さんがそれぞれ学んでいる。ボランティア体験学習として学生のフィリピン派遣も検討されており本学の国際交流も、

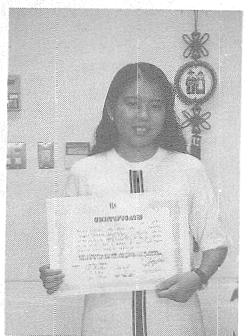
いよいよアジア地域の国々との相互交流を真剣に考える時機到来というところである。

ニュース

伊波由佳さん、(英2)

ホノルル市長杯英語弁論大会

全国大会で第2位獲得



右から、伊波学長(カウアイ・コミュニティ・カレッジ)、原学長津野田総長、伊波学長夫人、大城教授、中原琉大教授

沖縄キリスト教短期大学報

(7)

日本は私の心の故郷です。日本に来るたび自分のルーツを心深く感じます。私はアメリカ人ということを誇りに思つて、同時に日本の源も誇りに思つています。今日は皆様にとって、又私もとても最も重要な課題「国際教育」についてお話をさせていただきたいと思います。独特なアメリカ教育制度の中のコミュニティ・カレッジの教育方針、教育方法及び学び方についてビデオでご紹介いたします。アメリカ合衆国には三千五百校の大半があり、そのうち一千三百校が一年制の大学で、コミュニティ・カレッジといい、時にはジュニア・カレッジと呼ばれることがあります。一般教育と専門教育の両方を含め生涯教育、一般社会人の教育で、男女を問わずに十八歳以上の人には誰でも入学できます。学生の平均年齢は二十八歳で、その

「国際理解教育の意義 二十一世紀を展望して」(要約)

津野田ジョイス博士
(ハワイ州立大学副学長・全ハワイ
コミュニティ・カレッジ総長)

日本は私の心の故郷です。日本に来るたび自分のルーツを心深く感じます。私はアメリカ人といふことを誇りに思つて、同時に日本の源も誇りに思つています。

今日は皆様にとって、又私もとても最も重要な課題「国際教育」についてお話をさせていただきたいと思います。独特なアメリカ教育制度の中のコミュニティ・カレッジの教育方針、教育方法及び学び方についてビデオでご紹介いたします。

アメリカ合衆国には三千五百校の大半があり、そのうち一千三百校が一年制の大学で、コミュニティ・カレッジといい、時にはジュニア・カレッジと呼ばれることがあります。一般教育と専門教育の両方を含め生涯教育、一般社会人の教育で、男女を問わずに十八歳以上の人は誰でも入学できます。学生の平均年齢は二十八歳で、その

中で高等学校の新卒はわずか二十一歳で三十%にすぎません。

アメリカのコミュニティ・カレッジのムードメントは、第二次世界大戦の直後トルーマン大統領が国の指導者達に国を再建委員会の結成を命じ、その委員会がアメリカ四十八州に二年制の大学の設立を提案しました。その時ハワイとアラスカはアメリカ合衆国の中ではまだませんでした。万人の為に、教育の門を開いたのがこのコミュニティ・カレッジです。この二年制の大学は低い授業料、場所の便利さ、そして簡単に入学できるのが特徴で、地域社会大学、市民大学と呼ばれました。その後何年も後にケネディ大統領はいました。

「我々は皆同じ能力を持っているわけではないが、どの人も持つている能力を最大限に生かす権利はある。一般教育と専門教育の両方を含め生涯教育、一般社会人の教育で、男女を問わずに十八歳以上的人は誰でも入学できます。学生の平均年齢は二十八歳で、その

コミュニティ・カレッジのテーマと言えます。

ハワイ州には一九六五年にハワイ大学のシステムの一環として七校のコミュニティ・カレッジが設立され、現在約二万八千人の学生が在学し、ハワイの大学の全学生数のほぼ半数以上を占めています。

ビデオでご覧のように、コミュニティ・カレッジは非常に生き生きとしたオープンな環境に恵まれています。私達の目標は、学生が積極的に学習することが出来、生きしていくために必要な生活の知識、技術並びに態度を学生たちに教えることです。学生たちは頭、手、心を使って学んで欲しいのであります。

次にコミュニティ・カレッジと国際理解教育についてお話しします。私達の住む社会は今単なる町、市、県、州、国だけではありません。今の私達の社会は世界が舞台になりました。ここにおいて調和を保ち、強いグローバル・コミュニティをつくりあげるために、学生が全地球的に物事を見、考え、人類のさまざまな文化や生活を理

解しなくてはなりません。学生たちに地球的意識を広める機会を与え、国際上の出来事、問題、習慣、風俗に対し目を覚まさせることは国際教育の役割ではないでしょうか。特にコミュニティ・カレッジの最も重要な役割の一つは、草の根の市民のためにグローバル感覚の教育を与えることです。そのためには国際教育はカリキュラムの中の市民的テーマを導入し、歴史及び専門教育の一部として効果的に融合させ、科学と学問の国際性を押し進めなくてはならないと思われます。二年前、ハワイ・コミュニティ・カレッジの教師たちが太陽エネルギーについて学生たちと共に研究し、ソーラーカーを作りました。(ソーラー・カーのショートに関するビデオ)

最後にこれからも沖縄キリスト教短期大学の皆様とハワイ・コミュニティ・カレッジズが益々交流を推進し、世界の平和とグローバル・コミュニティの理解を深め、共に地球市民を育てあげるよう努力いたしましょう。

阪神大震災ボランティア奮闘記

英語科二年 又 吉 かおる

一月十七日、早朝の阪神地方を襲った大震災から約一ヶ月半が過ぎた頃、キリ短からのボランティアを乗せた船が、安謝新港から大阪へ向け出発しました。第一陣二十二名、第二陣八名は、片道三十四時間の船の中で、テレビや新聞だけが頼りの心構えと緊張をそれぞれの胸の中で噛みしめていた事と思います。私自身は、参加者全員が女子だという事もあり、「力仕事もままならない自分達に出来る事は何なのだろうか」と、そればかりを考えていました。

大阪へ着くと、私たちは高槻市にある高槻教会を拠点として、四人程のグループに分れ、各グループに区分けされた地域での活動を行いました。活動地域は、甲東教会、関西学院、芦屋岩園教会、Y M C A 西ノ宮、神戸主恩教会の五カ所で、活動内容は、炊き出しや被災者の方々とのお話を情報収集、援助物資の整理と配給等でした。

第一陣では私は関西学院大学を通して、西ノ宮市の段上小学校へ派遣されました。その小学校は既に再開されはおりましたが、校舎の一つは建物の損傷が激しく、立入禁止となつて閉鎖されていました。隣接する体育館には、その時点で約五十人程の方が避難所生活を送っていました。今でも強烈に胸に焼きついているのが、その肌寒い体育館のこたつの中に一日中体を丸めていた若い女性の姿でした。被災者の方々の中には、「こんな地震に負けるものか」という強い意志で立ち向かっている方と、「何もかも失つて生きる気力もない」という方の大きく分けて二通りの方々が見受けられました。私はそのどちらも、人間として自然の反応だったと思います。同時に、一つの大震災を通して強くもなれば弱くなる人間の存在を思わずにはいられません。体だけでなく心まで疲れてしまつたそんな時、高槻教会で温かい食事と抱

合つて出来た水山のほんの一角だけでも参加させて頂きました。二陣では芦屋市に派遣されたのですが、偶然にも宿泊所の岩園教会には、北海道からの四人の女性ボランティアの方々がいて「北と南の最先端から来てくれて本当に志强い」と喜ばれました。被災された方々の力になればと、人手を提供しようとしたキリ短ボランティア達は、逆に励まされ、多くの事を学び取つて帰つて来ました。沖縄で、今、私に出来る事は、この体験で得たものを心に留めてこれから的生活を精一杯頑張る事だと思います。



第二陣（3月20日～3月30日）



第一陣（3月6日～3月12日）



大学の現在と将来

東京大学名誉教授

元東京女子大学学長

隅谷 三喜男氏

（三月二十三日、本学教職員

を対象とした講演会要旨）

大学の現状と、そのどのようなことをどうぞお聞かせください。一言でいいと云ふと、大学はレジャーランドだといわれています。これは何も、どこの大学とかというのではなくて、今や大学一般の傾向であります。そういう意味では非常に危機的な状況にあります。

一九六〇年代から一九七〇年代頃までは文字の文化で、勉強するというのは本を読むことだと考えてきました。ところが、二十年前頃から、映像の文化、映像の学問というのに変わってまいりました。この大学の現状と、そのようなことをどうぞお聞かせください。

た。知識の大部分は映像を通して入ってきます。文字を通して入ってくる知識は文字を一字一字読まなくてはなりませんから、知識の量としてはあまり多くないですが、映像の方は一つの画面に出てくるインフォメーションというのが非常に多数、複雑なものがあります。ですから、今日の青年のほうがはるかに多くの情報量をもつてているとも言えます。

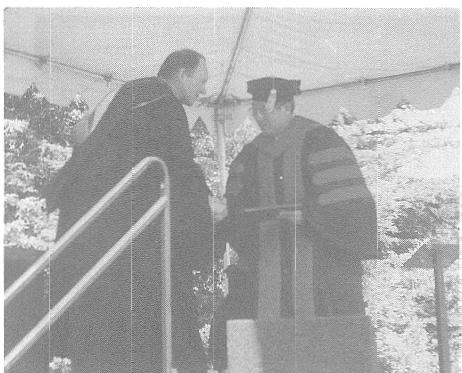
今の学生は、"読まない・書かない・考えない" という三無主義だと二十年近く前から言われていますが、私は、"読めない・書けない・考えられない" 世代になつたと思っています。ですから、今日の青年のほうははるかに多くの情報量をもつていています。

た。なぜオウム真理教にいく青年たちがいるのか。なぜ統一教会にいく青年達がいるのか。青年達は表面的に生活をエンジョイしている如きであつて、実は何らかの空虚感をもつてゐるのではないか。そういうものの中に自分の生の充実を見い出していくこうとしているのではないか。

大震災で、多くの学生がボランティアとして阪神へ行つたという事もこういう事と深い関わりがあるのではないか。こちらの短大からも行つたと聞いております。こちらの短大から昨年はパングラディッシュにも行きました。そういう所に行くと、青年たちは未だ知らないかった問題にぶつかり、非常なショックをうけて自分達の生きざまはこの深刻な問題というのがなくなつ

れでよかつたのかという反省をして、そこでいわば新しい世界に目覚めるのです。そういう契機をどういうふうに見つけさせるか。何かそういうようなものが現代の大学の中で欠落しているのではないか。現代の学生が持つてゐる問題に対しても、その表だけが見えて、その背後にある問題が我々には見えないのです。

最後に申し上げたいことは、大學とか学問とかの世界は知的なものであるということです。そういう知的なものによって作られた科学が非常に発展して技術化したのが現代文化といえます。技術化が進み私達は非常に便利な時代に生きております。そういう中で、人間の世界—キリスト教的にいうと人格の世界—というものが次第に見失われているのではないか。現代文化というものがもつてゐる非常な危機的な側面といふのは、そこで人間が見失われているということです。そのことを我々の教育の理念の中で今一度きちっと考えなければいけないと思います。



▼神山繁實教授、博士号取得
神山繁實教授は、一九九五年五月二十日、サンフランシスコ神学大学から神学博士(STD Doctor of the Science of Theology)の学位が授与された。博士論文は、 A Critical Reflection on the Confession of the UCCJ according to a Reformed Perspective. 『日本キリスト教団信仰告白の批判的研究—宗教改革の神学的視点から—』

▼ライオンズクラブ国際協会在沖縄外国人留学生奨学会奨学金
四月二十八日、外国人学生エリカ・メイ・トンプソン(英1)に奨学金十二万円が贈られた。

▼沖縄東部ロータリークラブから

国際交流援助金

西原町に例会場を置く、東部ロータリークラブから、本学国際交流活動に対し援助金五十万円の贈呈があった。六月三十日、サザンプラザ海邦で贈呈式があり、本学から学長・学生部長・国際交流室長が出席した。

キャンパス ニュース

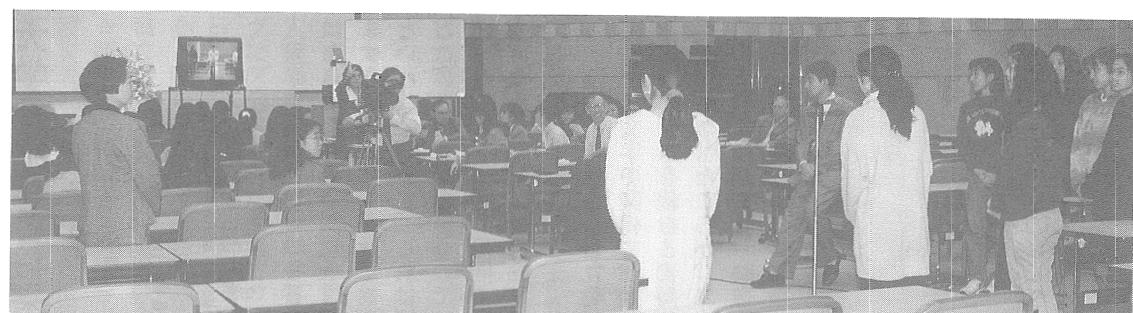
▼日本カウンセリング学会認定力
ウンセラー審査に合格
渡久地政順教授が日本カウンセリング学会認定カウンセラーとして審査に合格した。認定期日は、一九九五年五月二十九日。県内からの合格は初めて。

▼国際ソロプロチミスト沖縄から奨学金—学生二名及びCSPへ
証記念して、本学の大城華(英2)・喜友名あおり(保2)に奨学金各五万円、ロミヨリティ・サービスプログラムに助成金五万円が贈られた。それぞれ活動を通じ地域の福祉や教育、大学内の活性化に寄与したことが評価されたものだ。贈呈式は一月二十五日、記念式典席上で行われた。

金城重明本短大名誉教授が自身の戦争体験「集団自決」を通して、その本質、命の尊厳性、平和の創造を訴えた「『集団自決』を心に刻んで」が出版された。サブタイトルに「『沖縄キリスト者の絶望から精神史』とあるように、沖縄戦の悲劇の象徴「集団自決」の生き残りとして、重い課題とともに、戦後をどのように歩んできたかを語る。内容は、集団自決の元凶であった皇民化教育、集団自決の体験、教師への道、沖縄キリスト教短期大学の創設と発展、家永教科書訴訟での法廷証言等。



金城重明著
高文研 1995年(定価1,854円)



同時通訳者養成の第一人者斎藤美律子教授によるデモンストレーション(沖縄コンベンション・センター)

第一回同時通訳者養成基礎講座は、一月十三日から二十日の八日間、土日を含み休みなしで続けれれた。受講者は社会人を含む二十名。特訓に次ぐ特訓の連日であった。

(左)同時通訳用最新式「機器」が導入されたラボ室で特訓



今回の講座に御協力戴いたコムニケーター、沖縄コンベンションセンター、オキナワコンベンションビューロー、那覇西ロータリークラブ、沖縄科学AVセンターに心から感謝申し上げます。

開講式と講演会は、国際会議の設備が整っている沖縄コンベンションセンター大会議室を心おきなく使わせて戴き受講生に大きなインパクトを与えることが出来ました。同時通訳用ブースで講師の先生方が見せる同時通訳の妙技に感嘆し、自分の姿をワイドなテレビ画面に写し出すデモンストレーションに戸惑いながら講座は進められました。一般へ公開された講演会では、国際基督教大学名誉教授・明星大学教授の斎藤美津子先生が「言葉ではなく「意味」を訳することの大切さをお話下さいました。講演会には東門美津子県副知事も出席され、本学の同時通訳講座にエールを送って下さいました。

二日目以降、会場をキリ短に移し、同通用最新式「機器」を備え

APECと高度な内容で、英検一定程度の能力を要求するものでした。キリ短の学生は、このハイレベルの授業に、「今日こそはやめよう」と毎朝決心しつつ登校したようです。しかし、一人の落後者もなく最後まで頑張り通しました。その甲斐あって、終了式の日には学生代表二人が見事に日一英の同時通訳を披露。講師の宮田先生、森先生はじめ、出席者全員が、喜びと驚きに満ちた歓声をあげました。科目等履修生として参加し、大奮闘した社会人の方々もこの講座の必要性を述べて下さいました。同時通訳者の養成については大田知事からの熱心なご要請もあり、キリ短は、今その土台づくりに努力しているところです。

養成基礎講座

「第一回同時通訳者養成基礎講座」を終えて

英語科助教授 山里恵子

1995年3月卒業者 就職及び進学先一覧 (1995年5月1日現在)

産業別	科別	英語科	保育科	合計	
建設業	企業名				
	大洋土木	1	1	1	
製造業	丸正印刷	1	1	1	
	ジミー	2	2	2	
	エル・ローズ*	1	1	1	
	大松冷機工業	1	1	1	
	中央出版		1	1	1
	ジェイウォーム	1	1	1	
電気	沖縄電力	2	2	2	
運輸業	沖縄ツーリスト	1	1	1	
	ベストラベル	1	1	1	
	エアー沖縄	1	1	1	
	近畿日本ツーリスト沖縄	1	1	1	
	サービスクリエイション	9	9	9	
	全日空商事	1	1	1	
	日航ビジネス	1	1	1	
	卸売小売業	沖縄三菱電機	1	1	1
		三友建材*	1	1	1
ダイコー沖縄		1	1	1	
松下電工		1	1	1	
日本電気		1	1	1	
沖縄ナショナル特機		1	1	1	
イバノ		1	1	1	
トヨタオート沖縄		1	1	1	
三共			1	1	1
金融保険業	沖縄ダイキン空調	1	1	1	
	琉球日産	1	1	1	
	サンエー	1	1	1	
	みね薬局	1	1	1	
	西原球陽堂	1	1	1	

産業別	科別	英語科	保育科	合計
サ ン サイ ピ ー ジ エ ン ジ ン	企業名			
	明治生命	1	1	1
	住友生命	1	1	1
	大同火災	1	1	1
	農林中央金庫	1	1	1
	商工中金	1	1	1
	武富士	1	1	1
	三洋信販	2	2	2
	プロミス	1	1	1
	オークス	3	3	3
サ ー ビ ス 業	ヤマハ音楽教室	1	1	1
	アメリカ・カナダ留学センター	1	1	1
	ラ・シーマ	1	1	1
	平盛リゾートセンター			
	プライズ	1	1	1
	ロワジールホテルズ沖縄	1	1	1
	宮古島東急リゾート	1	1	1
	ジオス子供英会話	1	1	1
	東京児童学院コア・ジュニアスクール			
	トリプルアイ総研	1	1	1
公 務 業	電算	1	1	1
	りゅうせきビジネスサービス	1	1	1
	沖縄総合警備保障	1	1	1
	伊計島レジャーセンター	1	1	1
	那覇市立病院	1	1	1
	七田チャイルドアカデミー(沖縄キリン教室)	1	1	1
	慈愛幼稚園	4	4	4
	ゴスペル幼稚園	1	1	1
	平安幼稚園	2	2	2
	松本保育園	1	1	1
進 学 業	星の子学園	1	1	1
	愛隣園	2	2	2
	平和保育園	1	1	1
	みよし保育園	1	1	1
	希望の星保育園	1	1	1
	守礼保育園・幼稚園	1	1	1
	麒麟幼稚園	1	1	1

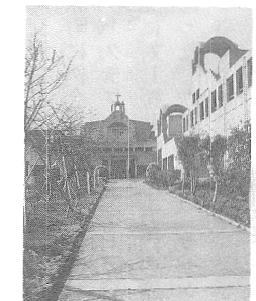
* = 県外



1994年度卒業者数

学科	男	女	計
英語科	2	282*	234
保育科	2	116	118
計	4	398	402

※外国人留学生 1名(台湾)含む



第三十七回卒業式が三月十五日体育館に於て挙行された。台湾からの留学生林雅雪さん、身体的なハンディを物ともせず全力を傾けて努力された下地和志さんや山城あい子さんを含む四〇二名がめでたく卒業した。来賓として、ハワイ大学第一副学長・ハワイ・コミュニティ・カレッジ総長津野田ジョイス博士、西原町長平安恒政氏、日本キリスト教団沖縄教区総会議長高里勝介牧師をお迎えし、巣立つ若者たちへの祝辞・祝祷をいただいた。

卒業後の進路として、英語科の大半は一般企業に就職する。保育科は、専門分野である保育園・幼稚園への就職のほかに、一般企業への就職も多い。中学校二級免許が取得できる英語科では、本年度教員採用試験に既卒者を含めて十五名が合格した。

近年の傾向として、英語科・保育科ともに外国への留学、四年制大学への編入等の希望者が増えている。

第二十七回卒業式 四〇一名卒立つ

We, the People of OCJC

新入生オリエンテーションキャンプ
1995年5月 国立沖縄青年の家（渡嘉敷村）



育て福祉のこころ

魂に響く歌声 共に聴く喜びを

レーナ・マリア・コンサート

手足に重度の障害を持つスウェーデン
生れのゴスペルシンガー、レーナ・マリ
ア・ヨハンソンさんのコンサートが、五
月十一日に本学体育館で行われた。これ
は全国縦断コンサートに先がけ、学内外
の有志による「レーナ・マリアコンサ
ートをキリ短に贈る会」（会長 三浦洋一 読
谷教会牧師）からのプレゼントである。

当日は本学学生のほか、贈る会賛同者、
鏡が丘養護学校、整肢寮護園等の施設か
ら障害を持つ人々も大勢招待された。六
十名余の学生がボランティアとして車椅子
介助や会場整理等にあたり大活躍した。
優しさと明るさ、そして力強さに溢れる
レーナさんの美しい歌声と話に会場は終
始感動の渦に包まれた。

福祉の心を育てたいと、本学に贈られ
たレーナさんのコンサートであ
る。その奥深い意味を感謝のう
ちに覚えていきたいと思う。



写真提供・沖縄タイムス

レーナ・マリアさん

コンサートであ
る。その奥深い
意味を感謝のう
ちに覚えていき